

平成21年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	2. 総務費	事業名	3. 戸籍電算システム整備費				
項	3. 戸籍住民基本台帳費	細事業名					
目	1. 戸籍住民基本台帳費	担当課・係	市民課	(執行課: 市民課)			

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業								(単位: 千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳									一般財源
要求額	0	12,715	要求									12,715
決定額			決定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施策	まちづくりの推進に向けて / 成果と効率性を重視した行財政運営の推進 / 窓口案内業務の総合化による市民サービス向上に努めます。							
	【戸籍事務のコンピュータ化に関する業務】 戸籍事務をコンピュータ化するための整備を行います。	施策体系コード	06-01-02-20-35			事業番号	52-1			
		総事業費	304,073千円				事業期間	平成18年度～平成22年度		
		年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度			
			207,303	50,579	15,397	15,397	15,397			
		(事業実施に関する根拠法令) 戸籍法第117条の2 戸籍法施行規則第68条								

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 戸籍事務及び戸籍関連事務をコンピュータ化し、運用する。	(事業の目的) 戸籍事務及び戸籍関連事務の適正迅速な処理を図り、事務処理の効率化と行政サービスの向上に資する。	(事業の効果) 戸籍の管理が容易になり、自動審査及び記録機能により、戸籍事務及び戸籍関連事務が迅速化・適正化がなされ住民サービスが向上する。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)